



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年11月14日

上場会社名 ウィルソン・ラーニング ワールドワイド株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9610 URL http://www.wlw.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役会長CEO (氏名) 森 捷三
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員グローバルコーポ (氏名) 渡壁 淳司 TEL 03-6381-0234
 レート本部本部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	1,476	△3.1	△120	—	△122	—	△114	—
29年3月期第2四半期	1,524	△4.9	91	—	53	—	22	—

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 △100百万円 (—%) 29年3月期第2四半期 △108百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	△22.16	—
29年3月期第2四半期	4.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	3,319	2,459	74.1	477.15
29年3月期	3,501	2,560	73.1	496.73

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 2,459百万円 29年3月期 2,560百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定であります。

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,600	4.1	200	△35.0	170	△41.0	100	△32.2	19.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	5,154,580株	29年3月期	5,154,580株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	541株	29年3月期	509株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	5,154,040株	29年3月期2Q	5,154,071株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。経済情勢の変化等の不確定要素により実際の業績の記述の予測数値と大幅に異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①業績の概要は、次のとおりであります。

世界景気は回復基調にあり、企業業績や株価も堅調に推移しています。ただ企業間の競争も激化しており、これに勝ち抜くための人材育成の重要さは、世界共通で認識されています。こうした流れを受けて、包括的な育成体系の整備など大型プロジェクトの引き合いをいただいています。しかし米国で大口顧客からライセンス契約の更改見送りがあったことなどで、グループ全体では減収になり、営業赤字を計上しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高14億7千6百万円（前年同期比3.1%減）、営業損失1億2千万円（前年同期は9千1百万円の営業利益）、経常損失1億2千2百万円（前年同期は5千3百万円の経常利益）となっております。また親会社株主に帰属する四半期純損失は1億1千4百万円（前年同期は2千2百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

②セグメントの業績は、次のとおりであります。

(イ) 国内

前年度からずれこんでいた大型開発案件は予定通り受注しましたが、売上高の多くの部分の計上は第4四半期になる見込みです。ただし開発のための外注費などのコストは第2四半期にも発生しており、今回の決算時での粗利率は一時的に悪化しています。営業力強化の研修案件の他、新規事業創出ワークショップや次世代リーダーシップ研修の新規案件、アジアをにらんだサービス業向けの研修など受注は計画を上回り堅調に推移しています。

一方海外子会社からのロイヤルティー収入が減少したことなどの理由によって減収となり、営業赤字が前年同期より拡大しました。

この結果、売上高6億2千9百万円（前年同期比3.8%減）、営業損失1億1千2百万円（前年同期は2千3百万円の営業損失）となりました。

(ロ) 北米

既顧客との大型ライセンス契約の終了に伴う減収を補完する、新たな大型プロジェクトの獲得には至っておらず、減収になりました。利益率が高い大型のライセンス契約が複数終了したため、全体の粗利率が悪化しました。研修と調査のプラットフォームとなるウェブシステムの刷新を計画しており、その関連費用が計上されたため、営業赤字となりました。

この結果、売上高8億2千6百万円（前年同期比1.9%減）、営業損失2千5百万円（前年同期は5千3百万円の営業利益）となりました。

(ハ) 欧州

有望な顧客企業に絞り込んで、人材育成の課題を徹底的にディスカッションするような新しいマーケティング戦略が功を奏しており、売上高は順調に推移しました。ただこうしたマーケティングコストと、営業体制の増強で、減益になっています。

この結果、売上高2億2千3百万円（前年同期比10.9%増）、営業利益1千7百万円（前年同期比57.9%減）となりました。

(ニ) 中国

営業体制の刷新・強化に努めておりますが、新規の大口顧客の獲得には至らず減収になりました。採用コストなどが計上され減益になりました。

この結果、売上高6千5百万円（前年同期比14.4%減）、営業利益2百万円（前年同期比51.3%減）となりました。

(ホ) アジア・パシフィック

A P A C地域を広域でカバーする研修が始まるなどアジア広域を見据えた新たな動きがあります。前年同期に比べ円安になったこともあり、売上高は増加しました。オーストラリア、インドで新たな営業担当者を採用するなど販管費は増加し、営業赤字を計上しました。

この結果、売上高7千7百万円（前年同期比20.9%増）、営業損失4百万円（前年同期は9百万円の営業利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①流動資産

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、25億2千2百万円（前連結会計年度末は27億6千4百万円）となり、2億4千2百万円減少しました。これは、主に現金及び預金の増加1億2千6百万円がありました。受取手形及び売掛金の減少3億4千9百万円があったことによるものです。

②固定資産

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、7億9千7百万円（前連結会計年度末は7億3千7百万円）となり、6千万円増加しました。これは、主にリース資産の増加2千万円、繰延税金資産の増加3千1百万円があったことによるものです。

③流動負債

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、6億6千2百万円（前連結会計年度末は7億3千1百万円）となり、6千9百万円減少しました。これは、主に賞与引当金の減少3千7百万円、前受金の減少3千7百万円があったことによるものです。

④固定負債

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、1億9千8百万円（前連結会計年度末は2億9百万円）となり、1千1百万円減少しました。これは、主に長期借入金の減少1千9百万円があったことによるものです。

⑤純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、24億5千9百万円（前連結会計年度末は25億6千万円）となり、1億円減少しました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純損失の計上による利益剰余金の減少1億1千4百万円があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

海外子会社において、下半期に複数の大型案件を受注する見込みがあり、現時点では平成29年5月15日に公表した予想に変更はありません。大型案件の受注見込に変動があり、業績予想に変更が生じた場合には、速やかに開示する予定です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,744,814	1,870,829
受取手形及び売掛金	887,484	538,443
有価証券	2,690	1,067
たな卸資産	35,124	40,822
繰延税金資産	25,523	11,982
その他	74,765	74,194
貸倒引当金	△6,058	△15,022
流動資産合計	2,764,343	2,522,316
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	29,611	27,543
工具、器具及び備品(純額)	17,746	22,949
土地	34,205	34,205
リース資産(純額)	—	20,615
有形固定資産合計	81,564	105,314
無形固定資産		
ソフトウェア	2,968	6,715
教材用コンテンツ	17,263	25,647
その他	567	603
無形固定資産合計	20,799	32,965
投資その他の資産		
投資有価証券	172,968	166,607
敷金及び保証金	96,285	96,359
長期貸付金	20,582	20,274
退職給付に係る資産	74,989	75,322
繰延税金資産	269,932	301,695
その他	25,856	24,584
貸倒引当金	△25,724	△25,724
投資その他の資産合計	634,889	659,118
固定資産合計	737,253	797,398
資産合計	3,501,597	3,319,714

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	140,328	154,784
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	38,760	38,760
未払金	11,809	8,790
未払消費税等	25,328	13,848
リース債務	1,678	5,825
未払法人税等	6,409	9,427
賞与引当金	62,241	24,832
役員賞与引当金	18,989	4,342
資産除去債務	2,122	2,131
繰延税金負債	94	60
未払費用	160,796	156,880
前受金	152,862	115,087
その他	10,425	27,304
流動負債合計	731,844	662,075
固定負債		
長期借入金	109,590	90,210
リース債務	1,153	18,047
繰延税金負債	33,371	30,692
退職給付に係る負債	6,511	1,387
資産除去債務	47,136	47,986
その他	11,793	10,085
固定負債合計	209,556	198,409
負債合計	941,401	860,485
純資産の部		
株主資本		
資本金	722,698	722,698
資本剰余金	557,452	557,452
利益剰余金	1,010,088	895,880
自己株式	△205	△216
株主資本合計	2,290,034	2,175,815
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,416	4,019
為替換算調整勘定	263,745	279,394
その他の包括利益累計額合計	270,161	283,413
純資産合計	2,560,196	2,459,229
負債純資産合計	3,501,597	3,319,714

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	1,524,873	1,476,986
売上原価	439,776	476,780
売上総利益	1,085,097	1,000,206
販売費及び一般管理費	993,904	1,120,287
営業利益又は営業損失(△)	91,193	△120,081
営業外収益		
受取利息	1,357	1,230
受取配当金	1,001	1,000
貸倒引当金戻入額	9,525	—
賃貸料収入	589	6,937
投資事業組合運用益	—	7,371
雑収入	690	2,746
営業外収益合計	13,162	19,285
営業外費用		
支払利息	1,461	1,955
為替差損	46,308	9,085
持分法による投資損失	68	608
賃貸収入原価	589	6,937
投資事業組合運用損	948	—
雑損失	1,350	3,416
営業外費用合計	50,724	22,004
経常利益又は経常損失(△)	53,631	△122,799
特別利益		
受取和解金	3,571	—
特別利益合計	3,571	—
特別損失		
特別退職金	7,476	—
減損損失	2,390	—
特別損失合計	9,866	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	47,336	△122,799
法人税、住民税及び事業税	10,342	9,868
法人税等調整額	14,373	△18,459
法人税等合計	24,715	△8,591
四半期純利益又は四半期純損失(△)	22,620	△114,208
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	22,620	△114,208

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	22,620	△114,208
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,317	△2,397
為替換算調整勘定	△128,517	15,649
その他の包括利益合計	△130,834	13,252
四半期包括利益	△108,214	△100,956
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△108,214	△100,956

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	47,336	△122,799
減価償却費	14,662	15,716
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△15,474	8,789
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△16,795	△15,296
賞与引当金の増減額(△は減少)	△37,079	△37,574
受取利息及び受取配当金	△2,358	△2,230
支払利息	1,461	1,955
持分法による投資損益(△は益)	68	608
特別退職金	7,476	—
減損損失	2,390	—
投資事業組合運用損益(△は益)	948	△7,371
受取和解金	△3,571	—
売上債権の増減額(△は増加)	271,806	364,360
たな卸資産の増減額(△は増加)	△5,225	△5,512
その他の資産の増減額(△は増加)	△10,952	3,314
仕入債務の増減額(△は減少)	△106,191	11,734
前受金の増減額(△は減少)	△4,034	△39,208
未払金の増減額(△は減少)	4,331	△8,949
その他の負債の増減額(△は減少)	△25,490	△9,612
その他	△12,004	233
小計	111,305	158,158
利息及び配当金の受取額	1,716	2,082
利息の支払額	△1,343	△1,963
和解金の受取額	3,571	—
法人税等の支払額	△11,017	△4,348
営業活動によるキャッシュ・フロー	104,232	153,929
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,040	—
定期預金の払戻による収入	—	13,840
投資事業組合分配金による収入	8,237	11,900
有形固定資産の取得による支出	△11,618	△10,895
ソフトウェアの取得による支出	△222	△5,353
教材用コンテンツの取得による支出	△11,942	△8,265
敷金及び保証金の差入による支出	△1,493	△346
敷金及び保証金の回収による収入	648	197
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,430	1,076
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の償還による支出	△24,750	—
長期借入金の返済による支出	△17,760	△19,380
リース債務の返済による支出	△1,408	△3,374
自己株式の取得による支出	—	△10
財務活動によるキャッシュ・フロー	△43,918	△22,765
現金及び現金同等物に係る換算差額	△52,801	7,323
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△11,917	139,563
現金及び現金同等物の期首残高	1,658,277	1,667,189
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,646,360	1,806,752

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。